

◆パーキンソン病を学ぶ

全国介護者支援協議会の「患者さんと家族のための医療セミナー」パーキンソン病の最新治療について―は13日、富山市の富山商工会議所で開かれ、患者や家族ら約120人が治療の現状や患者の闘病体験を聞いた。

富大附属病院神経内科の高嶋修太郎診療教授、同脳神経外科の旭雄士助教授が、投薬治療の問題点や新たな治療薬、手術治療について解説した。県内の患者2人が体験談を語った。個別相談コーナーも設けられた。

冒頭、協議会の上原喜光会長があいさつした。